# 塩田津みらい協議会

- 嬉野市および県内の自然(歴史/風俗等)、農業(生産物/加工品等)の再発掘をして、ダイレクトに地域経済の浮揚を目指す。
- 〇 農業[生産]・農産品/伝統品[加工]・農業等体験/民泊[サービス/販売]の三位一体化を目指す。
- 人口減少・少子高齢化を待つのではなく、都市部・海外との**直接的な交流の道作り**を行う。[一次産業を表舞台へ誘う]



【採 択 年 度】 平成30年度

【事業実施期間】 平成30~31年度





#### 【実施体制】 塩田津みらい協議会 (事業実施主体) 体験•交流 中心的な役割 宿泊 食事 その他 部門 部門 部門 を担う団体 • 佐賀県農政企画課 ・塩田津みらい 農家民宿 •Vegeキッチン・唐泉の恵 協議会事務局 ・(株)JTB •嬉野市農林課 10軒(平30.3ま 塩田津 ・その他、協力・祐徳旅行(株)・佐賀県地域産業支 •企業組合嬉野 ·旅館·民宿 計中 援センター ・ホテル ・エンタテインメン・その他の連携団体 ト施設

## 【特徴的な取組】

- 〇マーケティング手法を活用し、国内外への告知、拡散。
- 〇国内外の団体・自治体と連携体制を構築
- 〇平成31年2月のモニターツアーの実施。(対象:都市部家族等/ 海外ツアー客・留学生等)
- 〇嬉野市塩田津伝統的建造物群保存地区である当地。その歴 史ある旧家を観光および宿泊施設としての活用を目指す。
- 〇当地域の農泊をPRするためのホームページを制作 https://u-farmstay.com/

\*パンフレット 現在制作中のため、未掲載

### 【取組内容】

- (1) 農泊推進事業
- 体制整備・資源調査
  - ・専門家を招聘し、組織運営強化や地域資源を発掘する調査・ワークショップを行う。
- ○農泊プログラムの開発
  - ・農業体験や食品加工体験などの体験プログラムの開発や地域資源を活用した飲食メニューの開発を専門家とともに行う。
- ○ビジネスモデルの構築・運用
  - ・農泊を実施するための広報媒体の整備を行う。
  - ・農泊プログラムを実施するための広報、受け入れ体制の整備、人 材の確保を行う。
- ○試験運用
  - ・農泊プログラムを実施するために旅行会社との提携を検討する。
  - ・農泊プログラムを広報するために商談会等に出店する。
  - モニターツアーを実施する。

#### (2)人材活用事業

・外部の専門家を活用し、協議会の運営(組織運営・人材育成等) 及び事業の促進(企画・進捗管理等)に関わる各種支援を受ける。

インバウンド対応状況(青:対応)					
Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュ レス	外国語 HP	外国語 案内表示	外国語 ネット予約
WiFi	wc	¥		Aa	